



2022年7月 日

DF 会員の皆様

第13回 DF 関西 勉強会のお知らせ

DF 関西勉強会担当

岡本正敏 (639)

前回、前々回と、技術系のテーマが続きましたので、今回は久しぶりに歴史愛好家の小林宜英氏に講師をお願いし

「BC660~AD453の紀年論」というテーマで日本書紀を取り上げていただきます。日本書紀は神武天皇から持統天皇までを紀述する日本の正史ですが、天皇の在位期間が長すぎることで、神武天皇の即位が BC660年などはるか弥生時代にさかのぼることなどで昔から疑念の対象となってきました。日本書紀の紀年については

江戸時代から疑問視されていましたが、明治以降、学問的手続きを経て多くの齟齬があることを指摘されています。日本書紀は西暦720年に編纂されましたが、編纂者は、当時よりこの矛盾を認識していたと思われます。にもかかわらず、何故そんなことをしたのか、事実はどうだったのか、歴史好きの小林氏にこの疑問に挑戦していただきました。

ご興味のある方はぜひご参加ください。



1. 日時 2022年8月 30 日 (火) 15 : 00~17 : 00
2. 場 所 : ZOOM オンライン
3. テーマ : 「BC660~AD453の紀年論」
日本書紀の編者は何を意図したか？
4. 講 師 : 小林宜英氏



参加申込みフォーム

5. 概要：

日本書紀の紀年で疑わしいのは、初代神武天皇の即位（BC660）から第19代允恭天皇の崩御（AD453）までの1113年間だというのが定説です。それでは事実はどうだったのでしょうか。時の権力者より史実と違う記述を要求された日本書紀の編者は困りましたが、それでも齟齬を起こさないように工夫し、一定のルールを作ったと思われます。

そのルールを推測し、紀年論の先達の意見、海外の歴史書の記述を活用し、この1113年間は実は極めて短期間であったと結論づけました。

この結果から、多くの謎（例えば、初代神武天皇の即位年は？ 欠如8代天皇は実在？ 卑弥呼と神功皇后は同一人物？ 等々）の解明に挑戦します。

このような歴史の修正をしなくてはならなかった当時の時代背景についても興味深い推察がされています。

6. 参加費 無料

7. 小林宜英氏のご紹介

<経歴>

- ・ 1970 川崎製鉄（株）入社 人事、営業、新規事業を担当
- ・ 1995 川鉄情報システム（株）営業部長、総務部長を歴任
（現 JFE システムズ（株））
- ・ 2002 JFE 健康保険組合 専務理事
- ・ 2005 JFE 鋼管（株）監査役
- ・ 2010 故郷の小野市に帰省し、地域活性化に貢献中
浄土寺ガイドの会会長
小野の歴史を知る会」事務局
小野市文化財保護委員
文化財活用地域計画協議会員

<主な著作物>

①小野市紹介作品

- ・快慶物語 快慶物語（補）
- ・近藤亀蔵・文蔵伝
- ・ルーツ （小野市と加古川上流篠山市との交流）
- ・古寺、水路、産業遠望 （小野市の見どころ紹介）

②その他

- ・正史・そして埋もれた歴史シリーズ（今回の紀年論はこの一部）
- ・神社とコンピューター

以上